

がくえん やましな学園だより



がつごう
4月号

発行日: 令和6年3月31日

発行者: 京都市やましな学園

園長 高橋憲二

◆新年度にあたり

園長 高橋 憲二

京都市やましな学園に着任し、あっという間に一年が過ぎました。昨年度は、今までの業務内容を見直し業務の効率化を図ると共に、少しでも働きやすい職場環境や職員とのコミュニケーションに努めました。また、直接の支援の場である活動室へ行き、利用者の様子を見たり、声掛けすることや職員からの報告を受けつつ、状況把握に努めました。

さらに、当園のホームページをリニューアルし、地域の方やご家族への情報提供や動画も新たに取り入れ、活動の様子も分かり易くいたしました。このホームページを通して、利用希望の方に魅力ある施設であることを伝えとる共に、新規利用に繋がる有効な手段であると考えます。現にホームページを見て、新規利用の問い合わせがありました。

令和7年度においては、安定的な財政基盤の確立のため利用者を増やすと共に、サービス内容強化のため、運動やリラクゼーション、レクリエーション等の利用者ニーズに応えた支援の充実を図りたいと思います。また、年間を通して安定した受注と工賃の維持向上に努め、地域との接点でもある出店販売等にも積極的に取り組みたいと思います。

新年度にあたり職員一同、新たな気持ちで質の良いサービス提供に取り組んで参りますので、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆令和6年度第2回レクリエーションに行ってきました！（就労継続B型）



第2回では、昨年度も参加しました「コンサートの集い」と、お買い物(イオンモール桂川)の2つから選んでもらいました。コンサートは前回同様、大迫力の



演奏で流行りの曲がたくさん流れ、皆ノリノリで身体を揺らしたり

手拍子をしたり歌ったりと、全力で楽しんでいました♪お買い物では前日まで何を買うか迷っていましたが、当日は本屋や電気屋、キャラクターグッズ店等、行きたい所が盛り沢山！昼食はフードコートで食べたい物を選んで楽しく食事をしました。今年度のレクリエーションはどこになるのでしょうか！？ドキドキワクワク！皆さんお楽しみに



裏面に続く

基本理念 障がいのある人とその家族が地域のなかで尊厳を保ちながら普通の暮らしができるよう支援する

◆今年もたくさん実習生が来てくれました！（生活介護）



2～3月にかけて華頂短大より実習生が来られ、作業のお手伝いやレクリエーションと一緒に過ごしたりしました。

利用者の皆さんにきっと沢山の楽しい思い出を残してくれたと思います。

今年度は洛和会音羽病院から精神看護実習、
華頂短大より保育実習、花園大学、龍谷大学
より社会福祉援助実習と様々な実習生を受け
ました。実習の目的はそれぞれ異なりますが、

今後福祉や看護の世界で活躍されることを願っています。（藤田）



◆お知らせ

※4月4日(金)、5日(土)と「毘沙門市一最澄さんー」、4月12日(土)にイオンモール京都で行われる「ほっとはあとマルシェ」出展し、焼き芋と自主製品の販売を致します。皆様のご来場、お待ちしております。